

令和8年度 総合指針重点事業評価表

1 基本情報

重点事業名	文化財収蔵庫整備事業費	所管課	郷土歴史課
まちづくりテーマ	重点施策名		
5.未来を見据えてみんなで進める	次世代につなげる生涯学習施策の推進		

2 重点施策概要・指標

事業目的及びその背景(必要性、社会情勢等)			
現在、考古・民俗資料を収蔵するために建設した収蔵庫はなく、既存の公共施設を再利用していることから、建物の老朽化が進行し、収蔵品の劣化が懸念される状況である。適切な収蔵環境を確保するとともに、今後も継続して文化財を保存し、効率的かつ一元的に収蔵資料を管理するため、新たな収蔵庫を整備する必要がある。			
事業実施の有効性、必要性を示す具体的な数値等(EBPM)			
・第2収蔵庫(旧北部合同調理場):築59年 ・御所見収蔵庫(旧御所見公民館):築53年 ・民俗資料仮収蔵庫(旧村岡保育園):築52年 ・考古資料仮収蔵庫(旧村岡市民センター):築59年			
2028年又は事業終了時の望ましい姿			
考古・民俗資料の適切な収蔵環境を確保するために、新たな収蔵庫の整備に向けた基本構想を策定し、それに基づいた基本設計・実施設計に着手する。			
20年後(2045年)の基本目標等への寄与状況			
基本目標2「文化・スポーツを盛んにする」 文化財を適切に収集・保管することで、市民が歴史や文化を大切に考え、次代に受け継ぐための保存と活用の体制を整えていく。			
関連の深い「市民意識調査結果」	令和5年度	令和6年度	令和7年度
地域の歴史や文化が継承されていること	3.43	3.48	3.49
把握した市民等のニーズとその対応			
藤沢市文化財保存活用地域計画作成の際のアンケート設問「地域の文化財を守り、未来へ伝えていくために、藤沢市はどのような取り組みをするべきだと思いますか。」において有効回答数916件の内、416件において「文化財を適切に保管する収蔵庫の整備」との回答があった(他項目との複数回答有)。 現在策定中の同計画において「新たな収蔵庫の整備」を重点取組として記載する予定。			

3 まちづくりコンセプトとSDGs

まちづくりコンセプトとその理由	
まちづくりコンセプト	■サステナブル藤沢 □インクルーシブ藤沢 □スマート藤沢
収蔵庫を新たに整備することで、市民の財産である文化財を確実に後世へと継承するとともに、研究結果の公開説明などを定期的に行うことにより市民が収蔵品に関する知識を深めることで郷土愛の醸成を図ることができる。	
貢献する主なSDGsのゴール	
①	質の高い教育をみんなに
②	
③	

令和8年度 総合指針重点事業評価表

1 基本情報

重点事業名	スポーツ都市宣言推進事業費	所管課	スポーツ推進課
まちづくりテーマ		重点施策名	
5.未来を見据えてみんなで進める		次世代につなげる生涯学習施策の推進	

2 重点施策概要・指標

事業目的及びその背景(必要性、社会情勢等)			
国では、「スポーツ基本法」や「第3期スポーツ基本計画」において、スポーツを「人々の権利」と位置付け、健康寿命の延伸や地域活性化の重要な手段と定めている中、超高齢社会の急速な進展や地域コミュニティの希薄化、子どもの体力低下などが深刻化しており、住民の生活に最も近い基礎自治体が果たすべき役割はますます増大している。 本市では生涯にわたって健康で豊かなスポーツライフを実現することを理念とした「スポーツ都市宣言」を掲げ、「いつでも・どこでも・だれでも・いつでも」スポーツに親しみ、スポーツを通じた多世代の交流は地域への愛着を深め、にぎわいのあるまちづくりを推進している。市民が、生涯にわたって心身ともに健康で豊かな生活を送ることができる環境を整え、持続可能な地域社会の構築に寄与することを目的としている。			
事業実施の有効性、必要性を示す具体的な数値等(EBPM)			
市民総合体育大会継承大会やスポーツまつりふじさわ等の事業参加者数 藤沢市スポーツ推進計画の実績評価 成人の運動習慣(藤沢市健康増進計画(第2次)及び第3次藤沢市食育推進計画の最終評価アンケート調査)			
2028年又は事業終了時の望ましい姿			
スポーツ都市宣言や健康寿命日本一の具現化され、子どもから高齢者、障がいのある方まで、誰もが生涯にわたって多様なスポーツに親しめる環境が充実しているまち。			
20年後(2045年)の基本目標等への寄与状況			
藤沢市スポーツ都市宣言の理念である健康で豊かなスポーツライフを実現するために時機を捉えた事業を展開したことで、基本目標2の「市民によるスポーツ活動がさらに盛んとなり、市民一人ひとりが日頃からスポーツを楽しむこと」に寄与した。			
関連の深い「市民意識調査結果」	令和5年度	令和6年度	令和7年度
スポーツ活動が充実していると感じますか？	3.08	3.04	2.96
把握した市民等のニーズとその対応			
成人の運動習慣と運動を実施したいと思う者の割合に乖離が見られることから、身近な場所で、気軽に誰もがスポーツに親しむことができる事業等を実施した。			

3 まちづくりコンセプトとSDGs

まちづくりコンセプトとの整合性とその理由	
まちづくりコンセプト	☐ サステナブル藤沢 ☒ インクルーシブ藤沢 ☐ スマート藤沢
スポーツ都市宣言には、競技スポーツや障がい者スポーツの視点、様々な年代の人々を対象とする多様性の視点などが込められており、それらの視点に基づいて事業を展開していく。	
貢献する主なSDGsのゴール	
①	すべての人に健康と福祉を
②	パートナーシップで目標を達成しよう
③	

令和8年度 総合指針重点事業評価表

1 基本情報

重点事業名	スポーツ施設整備費	所管課	スポーツ推進課
まちづくりテーマ	重点施策名		
5.未来を見据えてみんなで進める	次世代につなげる生涯学習施策の推進		

2 重点施策概要・指標

事業目的及びその背景(必要性、社会情勢等)			
本市のスポーツ施設は、老朽化が進み、安全性や機能面での課題が顕在化している。加えて、少子高齢化や人口減少の進行、市民の健康づくりや生涯スポーツへの関心の高まり、利用ニーズの多様化など、公共スポーツ施設に求められる機能は一層複雑化・高度化している。 このため、将来的な利用需要や地域特性を踏まえながら、施設の再整備を計画的に進めることにより、市民が安全・快適にスポーツに親しめる環境を確保するとともに、健康増進、競技力向上、地域交流の促進、さらには持続可能な施設運営の実現を図ることを目的としている。			
事業実施の有効性、必要性を示す具体的な数値等(EBPM)			
スポーツ施設の利用者数及び利用率			
2028年又は事業終了時の望ましい姿			
各スポーツ施設において、市民が豊かにスポーツライフを楽しめるような維持管理ができているとともに、将来を見据えて、スポーツ施設の再整備に係る基本構想の策定が行われている。			
20年後(2045年)の基本目標等への寄与状況			
市民が安全・快適にスポーツに親しめる環境を確保するため、スポーツ施設の再整備計画の策定を進めることで、基本目標2の「市民によるスポーツ活動がさらに盛んとなり、市民一人ひとりが日頃からスポーツを楽しむこと」に寄与した。			
関連の深い「市民意識調査結果」	令和5年度	令和6年度	令和7年度
スポーツ活動が充実していると感じますか？	3.08	3.04	2.96
把握した市民等のニーズとその対応			
令和4年度の「スポーツ施設再整備検討に係る基礎調査」で市民アンケートを実施し、現在のスポーツ実施状況や将来ニーズを把握した。今後策定するスポーツ施設再整備に係る基本構想に、その結果を反映していく。			

3 まちづくりコンセプトとSDGs

まちづくりコンセプトとの整合性とその理由	
まちづくりコンセプト	■サステナブル藤沢 □インクルーシブ藤沢 □スマート藤沢
スポーツ施設の再整備は、老朽化への対応にとどまらず、市民の安全・安心、健康増進、地域活性化、将来世代への継承、そして持続可能な施設運営を実現するための取組であるため。	
貢献する主なSDGsのゴール	
①	すべての人に健康と福祉を
②	パートナーシップで目標を達成しよう
③	